



東洋一の甌穴が特徴的な変化に富んでいる溪谷

奥津溪



指定区分	国指定名勝
読みかた	おくつけい
所在地	鏡野町奥津川西
指定年月日	昭和7年4月19日
解説	吉井川上流の奥津川に臨み、花崗岩の柱状節理と水蝕の美とをもって構成されていて、臼淵、天狗岩、鮎返りの滝などと呼ばれる八景がある。一帯は花崗岩から成り、それが長い間浸食され続けることでできた溪谷で、無数の甌穴(岩のくぼみや割れ目に小石が入り込み、回転して深く削られてできた河床の岩盤にできる円筒形の穴)が見られる。また、清流でも知られ、さらに新緑や紅葉など四季折々の変化も美しい。
アクセス方法	JR津山駅から中鉄バス「奥津温泉・石越行」行き「甌穴前」下車すぐ
公開状況	自由
設備	駐車場  トイレ 
備考	吉井川沿いに遊歩道が700mほど整備されており、甌穴群をゆっくりと見ることができます。足踏み洗濯の実演で有名な奥津温泉はこの奥津溪のすぐ上流にあります。

きつずページ

していくぶん (指定区分)	国指定名勝
ぶんかざいめい (文化財名)	奥津溪
よみかた	おくつけい
しょざいち (所在地)	鏡野町奥津川西
していつひ (指定した日)	昭和7年4月19日
せつめい	奥津溪(おくつけい)は、花崗岩(かこうがん)が、長い年月をかけ、自然(しぜん)の力によってけずられていった谷川です。川の底(そこ)の岩盤(がんばん)には、まるいつつのような形の穴がとてたくさんあるのが特徴(とくちょう)です。この穴は、岩のくぼみや割れ目に小石が入りこんで、回転して、深くけずられてきたものです。他にも滝(たき)やかかったかたちの岩なども多く、川の流れもとてもきれいで、四季(しき)の変化(へんか)も色とりどりで、す。